

《うちの家族を紹介します!》

◆市川ラッキーちゃん

8月末に生まれたオス犬です。母親が秋田犬らしく、今はでかくなってしまいました。雪遊びとボール遊びが好きで、人なつこいです。



# まちのできごと

## 50周年最後の感動づくり

### ふじさとゆぎかましい

2月2日、開発センター前グラウンドにおいて町制施行50周年記念事業の最後を飾るイベント「ふじさとゆぎかましい」が開催され、雨にも関わらず会場はたくさん家族連れで賑わいました。

この日のイベントは、佐々木町長らが雪山からチューブで滑り降り、テープカットをして開会。その後、巨大ピンをめぐって雪山からチューブに乗って滑る雪山ボウリング、馬そり運行、豆まき、宝さがしなどが行われました。

また、屋台テントでは、おしるこ、おでんや地元特産品の販売、豚汁おふるまいなどが行われました。

夕方には、5段の巨大バスデーケーキにキャンドルが点灯され、町の50歳を祝い、記念事業は幕を閉じました。



馬そりには長い行列が!

## 秀逸な作品が揃った

### 藤里観光写真コンクール

2月4日、総合開発センターにおいて、「第6回いきいき藤里観光写真コンクール審査会」が行われました。

第6回となる今回のコンクールは、昨年5月から12月の8ヶ月に渡って作品を募集し、全国57名から151点の応募がありました。

審査は、日本写真家協会常務理事の島田聡氏を委員長とした5名で行われ、多くの作品の中から、藤里町のPRにふさわしい23点の入賞作品が選ばれました。最優秀賞には、秋田県大館市在住齋藤義重さんの作品「初化粧」が選ばれました。



じっくり審査が行われました

## 冬場の運動不足解消を

### 中高年の健康教室

2月6日、町教育委員会と町民課が主催する中高年の健康教室が総合開発センターにおいて行われました。

この教室は、簡単な運動やレクリエーションで心と体をリフレッシュし、冬場の運動不足を解消するために、全3回行われるものです。

1回目のこの日は18名の町民が参加し、

まずは健康チェックや血圧測定を行いました。その後、畑山幸代先生指導のもとウォーキングやストレッチなどで体をほぐしながら、様々な運動を体験しました。



無理のない運動で健康に!

## 労をねぎらい

### 和友教室で針供養

2月7日、総合開発センターにおいて、町公民館が開設している和友教室の受講生らによる「針供養」が行われました。

この日は、和友教室の講師と受講生、公民館職員が出席。風習に従い、豆腐に使い古した針を刺した後、手を合わせて1年間の針の労をねぎらいました。



1年間お疲れ様でした